

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費

所管課	水産農業課
事業名	元気な農業者支援特別資金利子補給金
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	18	16		16			16	2
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	18	16		16			16

事業概要	近代化資金を借り入れた認定農業者に対し利子助成を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	近代化資金を利用した認定農業者に対し、利子を助成し、経営の安定化を図る。		
現状と背景	対象は平成17年度までの融資分のみ。	その他	

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費

所管課	水産農業課
事業名	市民農園管理費
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	342	341		335			335	7
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	342	341	335			335	7
	一般財源	0	0	0			0	0

事業概要	農地の賃借料、備品の修理費等市民農園の運営に必要な費用。	今年度見直し事項
事業目的	市民農園での農業体験を通して、農業への理解を深める。 市民の交流の場とする。	
現状と背景	現在、中浜、中野、竹内の3箇所に市民農園があり、多くの方に利用されている。	その他

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費

所管課	水産農業課
事業名	干拓地保水力向上対策事業
補助単独の別	補助

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	13,844	15,079		15,079			15,079	1,235
財源内訳	国							0
	県	12,306	13,482	13,482			13,482	1,176
	市債							0
	その他							0
	一般財源	1,538	1,597	1,597			1,597	59

事業概要	中海干拓地の保水力を高めるために堆肥を投入する事業に対する助成。	今年度見直し事項
事業目的	中海干拓地の慢性的水不足を補完するため堆肥の投入により保水力を高める。	
現状と背景	干拓地の砂は、中海から浚渫されたもので保水力(水もち)に劣っており、その改善のために堆肥を投入し、保水力の向上を図っている。	その他

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費

所管課	水産農業課
事業名	親子ふれあい農園事業
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	219	298		211	63		274	55
財源内訳	国							0
	県	0		95	32		127	127
	市債							0
	その他	20	20	20			20	0
	一般財源	199	278		96	31		127

事業概要	中学生以下の子どもとその保護者を対象とし、さつまいも、トマト、キュウリといった野菜の植付から収穫までの農業体験を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	家族で農業体験をすることによって食に対する理解を深める。将来の消費者である子どもたちに地元野菜の素晴らしさを伝える。		
現状と背景	食の安全が注目される中、無農薬または減農薬で野菜を生産、食することにより、子どもの食育に寄与し、参加者からは非常に好評である。	その他	

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費

所管課	水産農業課
事業名	有害鳥獣捕獲事業
補助単独の別	補助

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	405	491		491			491	86
財源内訳	国							0
	県	390	390	390			390	0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	15	101		101			101

事業概要	有害鳥獣による農作物被害を防ぐため、箱ワナによる捕獲駆除を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	カラス・ヌートリアによる農作物被害を防ぐため。		
現状と背景	カラス・ヌートリアは市内全域で農作物に食害を与えている。ヌートリアについては外来生物法に基づく防除実施計画を策定し、市が農業者と協力し、防除できる態勢を構築した。	その他	

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費

所管課	水産農業課
事業名	農地保有合理化促進事業
補助単独の別	補助

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	170	180		0	180		180	10
財源内訳	国							0
	県	85			90		90	5
	市債							0
	その他							0
	一般財源	85	180		0	90		90

事業概要	農地の集団化を促進し、遊休農地を解消するため、(財)境港市農業公社が行う農地保有合理化促進事業を支援する。	今年度見直し事項	
事業目的	農地保有合理化法人である(財)境港市農業公社の活動を支援することにより、農地の貸し借りを促進し、農家の経営規模の拡大を図るとともに、遊休農地を解消する。		
現状と背景	(財)境港市農業公社を通して、約70ヘクタールの農地の貸し借りが行われている。		

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費

所管課	水産農業課
事業名	遊休農地利用促進対策事業
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	195	195		0	195		195	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	195	195		0	195		195

事業概要	農家が(財)境港市農業公社から新規に借り入れた遊休農地の雑物除去を行い、生産環境を整える。	今年度見直し事項	
事業目的	新たに借り入れる遊休農地の雑物除去を行うことにより、農家の負担を軽減し、遊休農地の解消を促進する。		
現状と背景	遊休農地には草が繁茂し、ゴミが堆積しているため、除去経費が農家の借り入れの障害となっている。		

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費

所管課	水産農業課
事業名	農業経営基盤強化資金利子補給金
補助単独の別	補助

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	337	1,688		391	8		383	46
財源内訳	国							0
	県	168	843	195	4		191	23
	市債							0
	その他							0
	一般財源	169	845	196	4		192	23

事業概要	認定農業者が借り入れた農業経営基盤強化資金の利子を助成する。	今年度見直し事項	
事業目的	農業経営基盤強化資金の利子を助成し、経営の安定化を図る。		
現状と背景	農業経営基盤強化資金は資金使途が広いため、認定農業者からの需要が多い。	その他	

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費

所管課	水産農業課
事業名	農地賃借料助成事業補助金
補助単独の別	補助

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	171	150		150	150		0	171
財源内訳	国							0
	県	85		75	75			85
	市債							0
	その他							0
	一般財源	86	150		75	75		0

事業概要	新規就農者が借り入れた農地賃借料を助成する。	今年度見直し事項	
事業目的	生産基盤が不十分な新規就農者の負担軽減を行い、農業の新たな担い手を育成する。		
現状と背景	本市の新規就農者は近年減少しており、担い手確保のための支援策として非常に有効である。	その他	

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費

所管課	水産農業課
事業名	緑肥作物作付推進事業補助金
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	334	334		334			334	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	334	334		334			334

事業概要	白ねぎの連作障害緩和のために作付けされる緑肥作物の種子購入費の補助	今年度見直し事項	
事業目的	中国産輸入白ねぎに対抗するため、連作障害を緩和し、収穫量2割増収、生産コスト2割削減を目標とする産地改革を推進する。		
現状と背景	白ねぎは連作障害のため、年々単収が低下している。緑肥作物により連作障害の緩和、地力の増進を図る必要がある。	その他	

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費

所管課	水産農業課
事業名	チャレンジプラン支援事業
補助単独の別	補助

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	666	22,238		22,238	712	21,000	1,950	1,284
財源内訳	国							0
	県	443	17,158	17,158	1,858	14,000	1,300	857
	市債							0
	その他							0
	一般財源	223	5,080	5,080	2,570	7,000	650	427

事業概要	意欲のある農業者等が行う創意工夫を活かした取り組みについて計画の実現を支援する。	今年度見直し事項
事業目的	計画の実現を支援することにより、元気な農業者を育成し、本市農業の振興を図る。	
現状と背景	国庫補助では対応できない中小規模の取り組みも対象になる鳥取県独自の補助制度であり、需要は高い。	
		その他

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費

所管課	水産農業課
事業名	農地等管理助成金
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	62	62		0			0	62
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	62	62		0			0

事業概要	(財)境港市農業公社等が行う遊休農地対策事業及び管理耕作事業に対し、その経費の一部を助成する。	今年度見直し事項	
事業目的	(財)境港市農業公社等が遊休農地対策及び管理耕作として行う事業の経費を補助することにより、遊休農地の有効利用と、農業生産環境の整備を促進する。		
現状と背景	農業者の高齢化、担い手不足等の理由から遊休農地が増え続け、病害虫の発生源となっており、伸びた草は交通安全の面からも問題になっている。	その他	

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費

所管課	水産農業課
事業名	野菜価格安定対策事業費補助金
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	219	145		145			145	74
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	219	145		145			145

事業概要	野菜価格安定基金への積立金の農家負担分に対し補助する。	今年度見直し事項
事業目的	特産野菜である白ねぎ、冬人参の価格が下落した際に取り崩される積立金の農家負担に対し、補助することで経営の安定化を図る。	
現状と背景	近年、中国産野菜の輸入により取引価格は低迷している。その中での取引価格の下落は農家にとって死活問題であり、積立金の農家負担を軽減する必要がある。	その他

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費

所管課	水産農業課
事業名	特産野菜産地維持対策事業補助金
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	329	331		0	248		248	81
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	329	331		0	248		248

事業概要	白ねぎ病害虫防除薬のアファーム乳剤購入費に対する補助。	今年度見直し事項	
事業目的	特産野菜である白ねぎの指定産地としての地位の維持・発展を図る。		
現状と背景	病害虫防除薬は年々改良されており、新薬剤の普及をする必要がある。	その他	

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費

所管課	水産農業課
事業名	企業等農業参入促進支援事業
補助単独の別	補助

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	0	1,625		1,625	814		2,439	2,439
財源内訳	国	0						0
	県	0	1,625	1,625			1,625	1,625
	市債	0						0
	その他	0						0
	一般財源	0	0	0	814		814	814

事業概要	農業経営に意欲的な企業等が機械・施設等を整備する際の費用の一部を助成する。	今年度見直し事項	
事業目的	企業等の農業参入を促進し、本市農業の振興を図る。		
現状と背景	農家数の減少や後継者不足から今後の地域農業の担い手の一つに企業等が挙げられている。その企業等が農業参入しやすいように環境を整備することが重要である。	その他	

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費

所管課	水産農業課
事業名	境港市担い手育成総合支援協議会補助金
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	0	200		0	50		50	50
財源内訳	国	0						0
	県	0						0
	市債	0						0
	その他	0						0
	一般財源	0	200		0	50		50

事業概要	認定農業者、青年農業者、女性農業者など担い手の育成のため、各種研修や担い手への利用集積のための遊休農地の開墾などを行う。	今年度見直し事項
事業目的	担い手育成団体を支援し、本市農業の振興を図る。	
現状と背景	協議会は国庫補助事業であるアクションサポート事業(国100%補助)を受け、各種研修や遊休農地対策を実施する予定。	その他

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費

所管課	水産農業課
事業名	就農条件整備事業補助金
補助単独の別	補助

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	0	2,385		2,385	2,385		0	0
財源内訳	国	0						0
	県	0	1,589	1,589	1,589			0
	市債	0						0
	その他	0						0
	一般財源	0	796	796	796		0	0

事業概要	新規就農者が購入した機械・施設に対し助成する。	今年度見直し事項	
事業目的	基盤が脆弱な新規就農者に補助することにより経営の安定を図る。		
現状と背景	新規就農者は減少傾向。	その他	

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費

所管課	水産農業課
事業名	遊休農地利用型ドジョウ養殖事業
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	0	991		0			0	0
財源内訳	国	0						0
	県	0						0
	市債	0						0
	その他	0	312					0
	一般財源	0	679		0			0

事業概要	遊休農地でドジョウが養殖できることを実証し、遊休農地対策の一策とする。	今年度見直し事項
事業目的	遊休農地対策の本丸は水田であり、遊休田の解消の一策であるドジョウ養殖の有効性を実証する。	
現状と背景	遊休畑は白ねぎ農家が解消に向け、取り組みを行っているが、遊休田対策は解決方法の糸口さえ掴めていないのが現状である。安来市で転作として実施されているドジョウ養殖が本市水田でも可能であることを実証し、企業、農家などに推奨できるようにする必要がある。	その他

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費

所管課	水産農業課
事業名	伯州綿栽培促進支援事業
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	0	194		0			0	0
財源内訳	国	0						0
	県	0						0
	市債	0						0
	その他	0	10					0
	一般財源	0	184		0			0

事業概要	和綿栽培体験農園を開設し、市民の方に栽培体験を行ってもらう。 収穫した綿は種取りをした後、座布団に加工。 製作した座布団は市内の高齢者(100歳)にプレゼント。	今年度見直し事項	
事業目的	かつて弓浜半島一帯で栽培されていた「伯州綿」の復活プロジェクトの側面支援として、市民の方に「伯州綿」の栽培を体験していただき、和綿に親んでもらう。		
現状と背景	鳥取県西部総合事務所を中心として、伯州綿(浜綿)の復活プロジェクトが始動しており、境港市もこのプロジェクトに参画し、栽培の普及、促進のための様々な取り組みに対して協力している。	その他	

会計	10	一般会計
款	6	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費

所管課	水産農業課
事業名	水稲作付推進事業補助金
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	0		73	0	73		73	73
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0		73	0	73		73

事業概要	水稲の作付けを推進するため、JAより購入分の水稲苗代の一部を助成する。	今年度見直し事項	
事業目的	種苗費高騰のため、JAの水稲苗が本年度より75円値上げされる。値上げ分の1/3を補助することにより、水稲の作付けを推進する。		
現状と背景	市内の遊休田は575ha存在し、増加傾向にある。田の一番の活用手段は水稲作付けであり、作付けを推進する必要がある。	その他	